

## 【熟語・語句の意味】

### ◎二字熟語

承服...相手の言うことを納得して従うこと

闊達...小さな物事にこだわらず自在な様(心が広い様)

詭弁...こじつけ

悔悟...自分が悪かったことを認めて後悔すること

迎合...自分の考えを曲げて、相手の意向に従って気に入られようと努める

心服...心の底から尊敬し、服従すること

垂涎(スイゼン)...何かを非常に欲しがること

形成...変化する物事の、現在の様子(情勢も同意)

大勢...物事のなりゆき。世の中のなりゆき。

潮流...時代の動き。時代の流れ。

斯界(シカイ)...この分野

在野...公職に就かず、民間にいること。

義憤...道に外れた振る舞いなどに対する憤り

憤懣(フンマン)...憤り、もたえること

漸次...だんだん。次第に。

逐一...抜かしたりせず、一つ一つ順を追って

悠然...ゆったりと落ち着いている様

言質(ゲンチ)...後で証拠となるような言葉

伝播(デンパ)...物事が伝わり広まること

冗漫...表現に無駄が多いほど

冗長...無駄が多くだらだらと長いこと

漫然...ぼんやりとしていること

放漫...締まりがなくいい加減なこと

抜本(バッポン)...根本の原因を取り除くこと

専横...わがまま勝手に振る舞うこと

無為...何もしないでぶらぶらしていること。あるがままの様子。

徒食...働かないで遊び暮らすこと

強記...記憶力が良いこと

委曲...詳しいこと。細かくつまびらかなこと。  
神妙...感心で健気なこと  
雌伏(シフク)...力をつけながら活躍の機会をじっと待っていること  
雄飛...活躍すること  
気鋭...意気込みが鋭いこと  
折衷...二つ以上の異なった考えから、いいところを取って一つにすること  
中庸...過不足がなく調和のとれていること  
昵懇(ジッコソ)...間柄が親しいこと  
奢侈(シャシ)...身分不相応なほど贅沢をすること  
豪奢...並外れて贅沢をすること  
朴訥(ボクトツ)...飾り気がなく無口なこと  
訥弁(トツベン)...滑らかではない話し方のこと  
訥々(トツトツ)...口ごもりつつ話す様。言葉を途切れ途切れに言う様。  
金言...価値の高い言葉のこと  
造詣(ゾウケイ)...学問や技術、芸術などにおける深い知識のこと  
蒙昧(モウマイ)...知識が低いこと。物事の道理が分かってないこと。  
出色...優れていること。  
錯綜...物事が入り組んで複雑であり、混乱すること  
画策...人知れず計画や策略を練ること  
角逐...互いに争ったり、競い合うこと  
箴言(シンゲン)...教訓が込められた短い言葉。格言のこと。  
怪訝(ケゲン)...不思議に思ったり、変だと思うこと  
靈妙...神秘的なまでに優れていること  
反故(ホゴ)...役に立たなくなったもの。ないものとする。  
排他...仲間以外を避け、認めないこと※淘汰と区別  
輕妙...軽やかで気が利いていること。巧みで面白いこと。  
飄逸(ヒョウイツ)...世のしがらみにとらわれず、のんきである様子  
頓着...気にしてこだわること。執着すること。  
鼎談(テイダン)...三人が話し合いをすること※二名は対談  
付度(ソソタク)...他人の心情や気持ちをおしはかること  
知悉(チシツ)...ある物事について、細かく知っていること。  
勇退...潔く自ら地位を辞すること

一縷(イチル)...ごくごくわずかでかすかなもの。一本の細い糸。  
擲揄...からかったりバカにしたりすること  
恐悦...相手の行為などを喜ぶこと。  
不遜...謙虚さがまるでなく、思い上がっていること  
慇懃(インギン)...礼儀正しいこと  
改悟...犯した過ちを悔い改めること  
折衝...利害関係が一致しない相手と駆け引きをすること  
鞭撻(ベンタツ)...努力するように励ますこと  
首肯...十分に理解して気持ちがおさまること。賛同。承諾。  
大儀...「億劫」「面倒」と同意  
大義...人として守るべき道理  
寄進...神社や寺に物品を贈ること。奉納と同意。  
憂慮...心配すること。不安になること。思い煩うこと。  
敢行...悪い条件を押し切って実行すること  
知己...親しい友人  
蹉跎(サテツ)...物事がうまく進まず失敗すること  
奸智...悪知恵のこと  
邂逅(カイコウ)...偶然に出会うこと。めぐりあい。遭遇と同意。  
出合い...他より目立って優れていること  
思弁...実証や経験に頼らず、もっぱら純粋な理性によって世界観の体系を打ち立てようとする  
滔々(トウトウ)...自分の中の感情や苦悩を淀みなく話し続けること  
營々...せっせと一生懸命に働く様  
英々...(雲などが)美しく盛んな様  
私淑(シシュク)...直接教えを受けたわけではないが、著作などを通じて傾倒して師を仰ぐこと  
傾倒...ある人を心から尊敬し慕うこと。ある物事に深く心を惹かれ夢中になること  
薰陶(クントウ)人徳、品位などで人を看過し良い方に導くこと  
示教...具体的に示しつつ教えること  
師事...師として直接仕え、教えを受けること  
屈託...あることばかりが気になって他のことが手につかないこと(屈託ない→心

配事がない)

所懐...ある物事について思ったことや感じたこと

半可通...よく知らないのに知ったかぶりをする人のこと

辻講釈...道端で軍談や講談を語り、往来の聴衆から錢をもらうこと

耳年増(ミミドシマ)...聞きかじりの知識だけが豊富な若い女性のこと

無頼漢...よく言えば何にも頼らず自分の力で生きる人。悪く言えば他人をかえりみないならず者。

耽美...美を最も価値のあるものと考え追い求めること

釈然...疑いや恨みが消えて心がすっきりとする様子

慚然...失望してどうすることもできないでいる様子

放胆...あれこれと迷いがなく思い切りが良いこと

謹直...慎み深く素直なこと

汎用(ハンヨウ)...一つのを多方面に広く用いること

疎密...まばらなこと。きめの細かいこと。

克明...きめ細かく物事をを行う様。丹念と同意。

夭折(ヨウセツ)...早死にすること

機微...心のひだ。心の細かな感じ方。

達観...細かな点にとらわれず大切な点を見極める

## ◎語句

おざなり...その場逃れにいい加減な言動をすること

ないがしろ...あなどり軽んずること

与する(クミ)...仲間になること

伍する...肩を並べる

ことほぐ...お祝いを述べる。喜びの言葉を言う。

あげつらう...欠点や短所などを大げさに言い立てる

たゆたう...ゆらゆら揺れ動く

かんがみる...事例に照らす

いみじくも...適切に。とてもうまく。巧みに。

いぶかる(訝る)...変だと思うこと。怪しむこと。

賄う(マカナ)...取り計らう。やりくりする。処置する。

捌く(サバ)...処理、処分する。対処する。  
味噌をつける...失敗して面目を失うこと  
李下に冠を正さず...他人から疑いをかけられやすい行為は避けるべきということ  
馬脚をあらわす...化けの皮が剥がれる  
春秋に富む...将来性があること  
臍(ホソ)を嚙む...悔しいことが起きて残念がること  
流れに棹(サオ)さす...物事が思い通りに進行すること  
驥尾(キビ)に付す...優れた人物の後につき従っていれば自分の能力以上のことが成し遂げられることの例え  
忸怩(ジクジ)たる...自分の行いを恥ずかしく思うこと  
面映い(オモハユ)...悪さをして顔をあわせるのが気まずい、気恥ずかしい  
つぶさに...もれなく、ことごとくの意。詳しい様子。  
あまつさえ...ある状況や物事に重ねて、別の状況がわかること。その上。  
甲斐甲斐しい...動作などがいかにも手際よく、きびきびしている様  
おもんばかり(慮る)...推察すること。考慮すること。  
面を冒す...目上に逆らうことを恐れずにいさめること

## ◎四字熟語

一気呵成...仕事を大急ぎで仕上げること  
付和雷同...人の意見に同調する  
唯々諾々(イイダクダク)...言いなりになって従うこと  
巧言令色...言葉をうまく使って表情をとりつくろふこと  
青天白日...隠している悪いことが何もないこと  
徹頭徹尾...最初から最後まで押し通して  
針小棒大...物事を大げさに言うこと  
換骨墮胎...他人の詩文や語句や構想をうまく利用し、その着想・形式を真似ながら自分の作として価値があるものを作ること  
山紫水明...自然の風景が清浄で美しくこと  
罵詈雑言(バリゾウゴン)...綺麗な言葉で悪口を並べ立てて罵ること  
傍目八目(オカメハチモク)...第三者には、当事者よりもかえって物事の真相や得

失がよくわかること

傍若無人...人前をはばかりに勝手気ままに振る舞うこと

技葉末節(シヨウマッセツ)...本質的ではない些細なことがら

自家撞着(ジカドウチャク)...同じ人の言行が前と後で食い違っつじつまが合わないこと

捲土重来(ケンドチョウライ)...一度敗れた者が再び勢いを盛り返すこと

当意即妙...その場にうまく適応した素早い機転

夜郎自大...自分の力量を知らないで仲間内で大きな顔をしていること

是々非々...公平無私なな千葉で良い悪いを判断すること

秋霜烈日(シュウソウレツジツ)...とても難しいことの例え

多士济々...優れた人物が多くいること

戦々恐々...ビクビクして恐れ慎む様

因循姑息...古いしきたりにこだわり、その場しのぎに終始すること

## 【二語関係】

### ◎同意語

起工=着工

形勢=情勢

供応=接待

堅固=頑丈

友好=親善

賄う=捌く

刻限=定刻

俯瞰=鳥瞰

泰斗=大家=権威

危惧=愁事=憂患

險阻=起伏

瑕疵(カシ)=搦手(カラメテ)

死亡=物故

丹念=克明  
栄達=立身  
反目=確執  
尊大=高慢=横柄  
遺憾=残念  
揶揄=嘲弄(チョウロウ)  
蹉跌(サテツ)=挫折  
知悉(チシツ)=精通  
示唆=暗示  
漂泊=流浪

### ◎反意語

収入↔支出  
起工↔竣工  
豊富↔欠乏  
雌伏↔雄飛  
斬新↔陳腐  
貫徹↔挫折  
暗愚↔賢明  
栄達↔零落  
巧遅↔拙速  
質素↔奢侈(シャン)  
努める↔怠る  
貢献↔寄与  
杜撰(ズサン)↔緻密  
意識↔逐語訳  
猫の額↔広漠  
激昂↔冷静  
煩雑↔簡易